

# 家庭領域

家庭領域では、家庭科教育の大切さやおもしろさを多様な視点から追求すると共に、衣・食・住生活、家族、消費生活、環境など、家庭生活に関する専門分野について理論的・実践的に学んでいきます。身近な生活を科学的に捉えなおすことで課題解決能力や主体的に生活を創造する力を高めます。子どもたちを学習面だけでなく生活面からも丸ごとサポートできるような実践力ある家庭科教員の養成をめざしています。

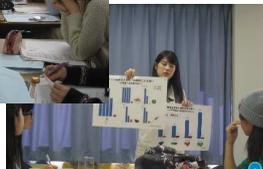


## ◆授業

少人数での授業が多く、さまざまな実験・実習など体験的な学びやフィールドワークを行いやすい環境です。プロの職人さんから学ぶ特別講義も実施しています。また、授業ではテーマを設定して各自が調査したことをプレゼンテーションして話し合うなどの学習スタイルも重視しており、教師としての総合力の育成をはかっています。

## ◆行事

年間行事として、卒業論文の構想発表会と最終発表会、歓迎会、研修旅行、卒業生を送る会等を実施しています。これまでの研修旅行では、小島でのオリーブ園見学やすももり、手延べそうめん体験、カフェやギャラリーを併設する地元の木材会社での木製スプーン作りなどがありました。また「未来からの留学生」やオープンキャンパスの企画・運営にも学生が主体となって取り組んでいます。



在校生の声 将来、教師になるうえで必要なことはもちろん、自分が生きて生活していく上で役立つこと、学んでよかったと思えることがたくさんあります。